

3年道徳通信

第31号

第31回 『「落ち葉」—菱田春草』

菱田春草は、明治時代に新しい日本画を創り出すことに36年間の生涯を捧げました。

「20世紀の新しい美術を打ち立てたい。」「芸術とは、人格を表現する物で、技術は方法ということにすぎない。」という信念のもと、病を乗り越え、後に重要文化財に指定された『落葉』を完成させました。

自分の信念を貫き、理想に近づこうとする人にある、強い意志の源は何かを考え、逆境にあっても希望や強い意志をもって生きていくことについて考えました。



みんなの意見



自分で取り組んだことで、成果があったと思うことはどんなことですか？



- ・部活で練習を重ねて大会に出たこと。
- ・大会の2ヶ月前から毎日トレーニングをした。勝てなかったけど、点を決めることができた。
- ・部活動を頑張って、亀岡市の大会で個人2位になれた。
- ・コミュニケーションを頑張った。いろいろな人と友達になれた。
- ・一回やめた習字を引っ越してからも続けて、今では賞を取れるようになった。
- ・あいさつ運動や東輝中独自のボランティア活動をしたりして、生徒会活動を活発にできた。
- ・中学校で始めた競技で、結果を残すことができた。
- ・部活長をして、チームの中心に立つ大変さを知ることができた。

信念を貫き、理想に近づこうとする人にある強い意志の源は何だと思いますか？

- ・好きだからこそ、理想に近づく努力ができるのだと思います。
- ・「人に認めてもらいたい」というよりも自分の納得できる作品を描きたいと思って、作っていく忍耐力が必要だと思った。
- ・自分の理想に近づきたい、目標を達成したいという気持ち。
- ・誰かのために頑張りたい、人の役に立ちたいという気持ち。
- ・よりよいものをつくりたいという気持ち。
- ・自分が「本当になりたい!」と思う気持ち。
- ・それを成し遂げたときの達成感。



自分の信念を貫き、理想に近づこうとする人にある強い意志の源は何だろう。

